

マウスの使用方法

ULTIMATE BLUE

サイドホイール搭載ワイヤレス ULTIMATE Blue マウス

M-DWS01DBBK M-DWM01DBBK M-DWL01DBBK

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム サイドホイール搭載ワイヤレス ULTIMATE Blue マウス「M-DWS01DBBK/M-DWM01DBBK/M-DWL01DBBK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
「M-DWS01DBBK/M-DWM01DBBK/M-DWL01DBBK」は、サイドホイールを搭載した光学式ワイヤレスマウスです。このマニュアルでは「M-DWS01DBBK/M-DWM01DBBK/M-DWL01DBBK」の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったらあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-DWS01DBBK/M-DWM01DBBK/M-DWL01DBBK」を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

- 絵表示の意味
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 - 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいいない」ことを示します。
- 「しなければならぬこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考していただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 警告**
 - 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 本製品を落としたり、ぶつたりしないであらう。本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 本製品の分解や改造、修理などをしてしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
- レーザーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

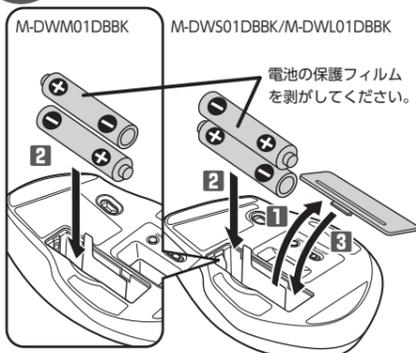
- レーザーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

- 注意**
 - 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたる場所、暖房器具の周辺など高温になる場所。
 - 多湿な場所、結露をおこす場所。
 - 平坦でない場所、振動が発生するところ。
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所。
 - ほこりの多いところ。
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保管してください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射する場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、ポインターの動きが不安定になります。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レーザーユニットをパソコンから取り外していただきます。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

- 電池について**
 - 注意**
 - M-DWS01DBBK/M-DWM01DBBKには単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
 - M-DWL01DBBKには単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
 - 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

- お手入れのしかた**
 - 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
 - シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

Step 1 電池を入れる



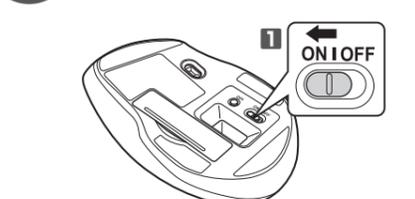
お買い上げの機種により、電池の挿入方向が異なります。向きを間違えないように注意してください。

- 電池カバーを取り外します。
- 保護フィルムを外し、電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。

- 電池カバーを元通りに取り付けます。

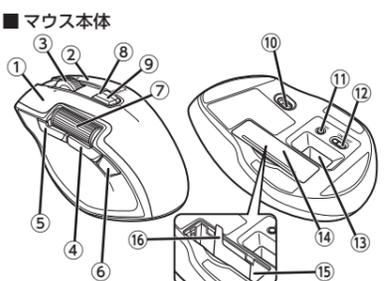
Step 2 電源をオンにする



- 底面の電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。表面の LED ランプが一定時間赤色に点灯します。※電池残量が少なくなると、一定時間赤色に点滅します。

マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。※省電力モードから復帰後 2～3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

各部の名称とはたらき



- マウス本体**
- レーザーユニット**

- 左ボタン**
パソコンの操作の左クリックに使用します。
- 右ボタン**
パソコンの操作の右クリックに使用します。
- チルトホイール(高速スクロール機能付)**
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。高速スクロールモードに切り替えると、ホイールの引っかかりなしに一気に回転できます。チルトホイールを左右に倒すことで、左右方向へのスクロールができます。

- 4、5 ボタン 4～5**
機能割り当てが可能なボタンです。初期状態では、「ボタン 4:戻る」、「ボタン 5:進む」に割り当てられています。
- 6 ボタン 6**
ボタンモード切り替え機能が割り当てられています。ボタンを押すごとにボタンモードを順に切り替えることができます。(初期値 プロファイル 1)
※現在のボタンモードは⑧ LED ランプで確認できます。

- 7 サイドホイール**
指で左右に回転させます。お買い上げ時は、チルトホイールと同様の、左右方向のスクロールが割り当てられています。

- 8 LED ランプ**
 - 電源を入(ON)をランプで表示します。ボタンモードは、ランプの色で表示されます。使用中は設定したモードに対応した色のランプが点灯します。
 - 各ボタンモード時のランプの色は次のようになります。

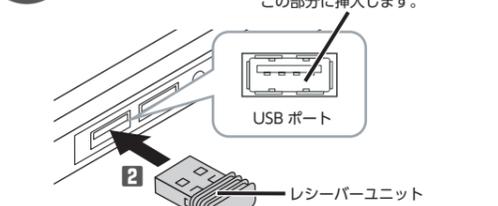
ボタンモード	ランプの色
プロファイル 1	赤
プロファイル 2	緑
プロファイル 3	青
プロファイル 4	ピンク
MA mode	水色

- 9 スクロール切替ボタン**
 - ③チルトホイールの動作モードを切り替えます。(⑦サイドホイールの動作モードは変更できません。)
 - 通常スクロールモード(ボタンを押さないう状態)
 - 一行ずつ正確に回転できます。
 - 高速スクロールモード(ボタンを押し込んだ状態)
 - ホイールの引っかかりなしに一気に回転できます。

- 10 光学式センサー**
マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので、直接見ることはおやめください。

- 11 ポインター速度変更ボタン**
カウント数(ポインターの速度)をLv.1～Lv.4の4段階で切り替えができます。ポインター速度変更ボタンを押すごとに切り替わります。Lv.1～Lv.4のカウント数は専用ドライバーで変更することができます。お買い上げ時は、Lv.1 に設定されています。
- 12 電源スイッチ**
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
- 13 レシーバーユニット収納部**
マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。
- 14 電池カバー**
このカバーを取り外して、電池を入れます。
- 15 電池収納部**
電池を収納します。
- 16 電池取り出しシート**
電池を電池収納部から取り出すときに使います。
- 17 USB コネクター(オス)**
パソコンの USB ポートに接続します。レシーバーユニットを取り外す場合
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

Step 3 パソコンに接続する



- パソコンを起動します。パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 本製品の USB コネクターをパソコンの USB ポートに挿入します。USB ポートはどのポートでも使用できます。
 - コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
 - 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
 - USB コネクターの端子部には触れないでください。
- ドライバーが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

- Windows の場合**
専用ドライバーをインストールすると、ボタンや前後のスクロールへの機能割り当てやマクロの設定、X 軸・Y 軸個別の詳細な DPI の設定などが可能になります。
③次の「STEP4 ドライバーをインストールする」をご覧になり専用ドライバーをインストールしてください。専用ドライバーの詳細な設定方法については弊社 Web サイトに掲載されている「設定ガイド」をお読みください。
- Macintosh の場合**
エレコム マウスアシスタントをインストールすると、ボタンや前後のスクロールへの機能割り当てが可能になります。
③「エレコム マウスアシスタントをインストールする」(裏面)

Step 4 専用ドライバーをインストールする

- Windows では、弊社 Web サイトから専用ドライバーをダウンロードしてインストールすると、ボタンへの機能割り当てやマクロの設定、X 軸・Y 軸個別の詳細な DPI の設定ができます。
- Macintosh で使用する場合は「エレコム マウスアシスタントをインストールする」(裏面)をお読みください。
 - Windows では「エレコム マウスアシスタント」を使用して本製品の設定変更はできません。

専用ドライバーを入手する

専用ドライバーを入手するには、下記の弊社製品ページにアクセスし、専用ドライバーをダウンロードしてください。
<http://www2.elecom.co.jp/peripheral/mouse/m-dwx01db/>
専用ドライバーをインストールする

- インストールする前に・・・
 - 本製品を取り付けておいてください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
 - すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

以下の画面は Windows®10 の画面です。画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- ダウンロードした「ELECOM DUAL series Mouse Driver(.exe)」をダブルクリックします。※ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。
- インストーラーが起動します。
 - 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」をクリックします。
- 「インストールコンポーネントを選択」で、必要に応じてチェックして、「インストール」をクリックします。インストールが開始されます。
- 「閉じる」をクリックします。

- 設定画面が起動し、本製品の認識を開始します。
- 専用ドライバーの設定画面が表示されると、専用ドライバーのインストールは完了です。本製品が使用できるようになります。

Step 5 専用ドライバーで設定する

- 通知領域の「設定画面を開く」アイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
 - 通知領域に「設定画面を開く」が表示されている場合は、「設定画面を開く」をクリックして「設定画面を開く」をクリックします。

- 専用ドライバーの設定画面が表示されます。

- 本製品を接続せずに専用ドライバーを起動すると、「マウスが接続されていません!」と表示されます。必ず本製品を接続して操作してください。

専用ドライバーでの設定方法については、弊社 Web に掲載されている「設定ガイド」をご覧ください。
下記の URL にアクセスしてください。
<http://www2.elecom.co.jp/peripheral/mouse/m-dwx01db/>

エレコム マウスアシスタントをインストールする

Macintosh で本製品を使用する場合は、**エレコム マウスアシスタント**をインストールする必要があります。
Windows では、**エレコム マウスアシスタント**を使用することはできません。

エレコム マウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てることが可能です。3つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。ワードにはワード用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

③ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能で、合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

- インストールする前に・・・
 - 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」(表面)を参照してください。
 - 本製品をパソコンに接続した後、**ボタン6**を押して、ボタンモードをMA mode (マウスアシスタントモード)に変更してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.xxx.dmg」をダブルクリックします。デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウィンドウが表示されます。

※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.xxx」をダブルクリックします。

「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.xxx」は開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

下記手順でインストールを続けてください。

- 1** **OK** を押してメッセージを閉じます。
- 2** 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.xxx」を、キーボードの[Control]キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
- 3** 警告メッセージが出たら **開く** を選択します。

3 **続ける** をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、**キャンセル** をクリックしアンインストールを行ってください。

4 **続ける** をクリックします。



5 **インストール** をクリックします。



6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、**ソフトウェアをインストール** をクリックします。



7 **インストールを続ける** をクリックします。



8 **インストールが終了したら、再起動** をクリックします。



9 **ゴミ箱に入れる** をクリックします。インストーラを残す場合は **残す** をクリックします。



Macintosh を再起動します。これでエレコム マウスアシスタント Macintosh 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されている **アイコン** をクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock に **アイコン** が登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

ボタンモードを MA mode (マウスアシスタントモード)に切り替えると、エレコムマウスアシスタントを使用して各種設定の変更が可能になります。

トラブルシューティング

困ったときは...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。

弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

「故障かな?」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- ① **マウスの電源が ON になっているか確認してください。**
- ② **パソコンを再起動してください。**
 - パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- ③ **電池が正しくセットされているか、電池が消費しているか確認してください。**
 - 電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
 - 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
 - ※マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- ④ **レーザーユニットの接続を確認してください。**
 - レーザーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
 - USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レーザーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
 - パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レーザーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
 - 本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

●マウスが止まってしまうときがある、フリーズする
→Windows® ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html> リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

Windows®10 の場合

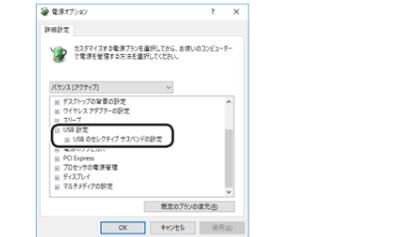
- 1.画面左下のスタートボタンを右クリックし、[電源オプション]をクリックし、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。
- 2.[電源プラン]で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



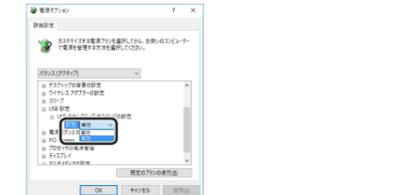
3「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



4「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。



- 5.[設定]の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。
ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の2つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



6 **OK** をクリックして設定を反映させます。
7.右上の「X」(閉じる)をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

●電圧が届いていない、他の機器と電圧干渉している

→スチール製の机などの金属面では電圧の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレーザーユニットをマウスに近づけてください。

→レーザーユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レーザーユニットが電圧を受信できない方向を向いている可能性があります。レーザーユニットの位置を調整するなどしてください。

→本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電圧が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)



マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

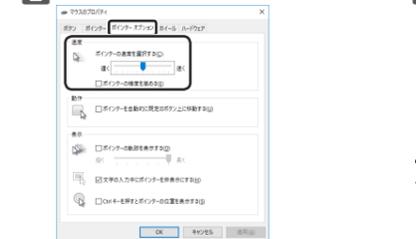
ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

■ Windows® の場合

- 1** 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows®10 の場合
スタートメニューから **設定** をクリックし、[デバイス]→[マウス]の順に選択し、[関連設定]の[その他のマウスオプション]をクリックします。
 - Windows®7 の場合
1.[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

2 [ポインター オプション]タブを選択します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでポインターの移動速度を調整します。

■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。「マウス」設定画面が起動します。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows®10 の場合
スタートメニューから **設定** をクリックし、[デバイス]→[マウス]の順に選択し、[関連設定]の[その他のマウスオプション]をクリックします。
- Windows®7 の場合
1.[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

2 [ホイール]タブを選択します。



3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

基本仕様

製品名	サイドホイール搭載ワイヤレス ULTIMATE Blue マウス		
製品型番	M-DWS01DBBK	M-DWM01DBBK	M-DWL01DBBK
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7 macOS High Sierra (10.13)* ※ Macintosh でご使用の場合は、専用ドライバーは使用できません。エレコム マウスアシスタントを使用してボタン割り当て等を設定できます。 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)		
カウント数	50 ~ 3000 カウント(50 単位で設定可能) Lv1(初期値: 500 カウント) Lv2(初期値: 1000 カウント) Lv3(初期値: 2000 カウント) Lv4(初期値: 3000 カウント)		
インターフェイス	USB		
センサー方式	Ultimate Blue センサー		
ボタン数	6		
ホイール数	2		
電圧周波数	2.4GHz 帯		
電圧方式	GFSK 方式		
電圧到達距離	非磁性体(木の机など): 約 10m 磁性体(鉄の机など): 約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。		
外形寸法	マウス本体 W63 mm × D97 mm × H41 mm	マウス本体 W71 mm × D109 mm × H40 mm	マウス本体 W81 mm × D126 mm × H45 mm
質量	レーザーユニット 約 71 g	レーザーユニット 約 76 g	レーザーユニット 約 100 g
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)		
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)		
対応電池	単4形各2本 アルカリ乾電池、マンガン乾電池、ニッケル水素2次電池		
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安		
連続動作時間	約 130 時間	約 154 時間	約 346 時間
連続待機時間	約 416 日	約 468 日	約 1041 日
想定使用時間	約 260 日	約 306 日	約 684 日
(1日8時間のパソコン操作中5%をマウス操作に割り当てた場合)			

ユーザーサポートについて

「よくあるご質問とその回答」
www.elecom.co.jp/support
こちらから製品 Q&A をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

[受付時間]
10:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索!

Q えれさぽ 検索



エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

保証書ついて

保証期間 6ヶ月
ご購入が証明できる書類(レシート・納品等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

■保証内容

- 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 購入日が確認できる購入証明書(レシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
 - (3) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者らびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3.修理のご依頼は、購入証明書(レシート、納品書など)を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。

- 免責事項
7.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 8.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ情報の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

- 有効範囲
9.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
10.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

サイドホイール搭載
ワイヤレス ULTIMATE Blue マウス
M-DWS01DBBK
M-DWM01DBBK
M-DWL01DBBK
ユーザーズマニュアル
2018年4月1日 第1版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要となります。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS High Sierra、Macintosh は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。